

試 験 報 告 書

中部製砂株式会社 殿
鳥取県東伯郡三朝町福本463-3

試 品 内 容 : [種 別 JIS A 5308:2024 附属書JA「レディミクストコンクリート用骨材」
細骨材 砂（山砂、加工砂）✓
[採 取 日 2024年10月1日
[産 地 東伯郡三朝町福本463-2
[採 取 場 所 東伯郡三朝町福本463-2 ✓

試 験 項 目 : 1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法)

受領日(試料持込日) : 2024年 10月 8日

試 験 日 : 2024年 10月 8日 2025年 4月 18日

試 結 果 : 次頁以降のとおり

特 記 事 項

試験実施場所: 一般財団法人 日本品質保証機構 関西マテリアルテクノ試験所 試験室
(注) 1. 上記試験品は、試験申込者により試験実施場所へ持ち込まれたものである。
2. 試験品内容等については、試験申込者提出の試験申込書に基づき表記したものである。
3. 試験結果は当該試験品に対する結果であり、製品すべてを保証するものではありません。

試験の結果は、上記のとおりであることを報告します。

2025年 4月 28日

大阪府東大阪市水走3丁目8番19号
一般財団法人 日本品質保証機構
関西マテリアルテクノ試験所

所 長 井上 到

技術管理者 那良 時義



この試験報告書の転載、一部分の複製をするときは、事前に当機構の承認を受けてください。
尚、報告書には改ざん防止策を施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構

1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験（モルタルバー法）

(1)試験方法 JIS A 1146:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」による。

・粒度調整した代表試料の粒度分布：粒度区分A

・湿度95%以上を確保した手段：吸取紙による被覆及び容器底面の水張り

(2)使用したセメント

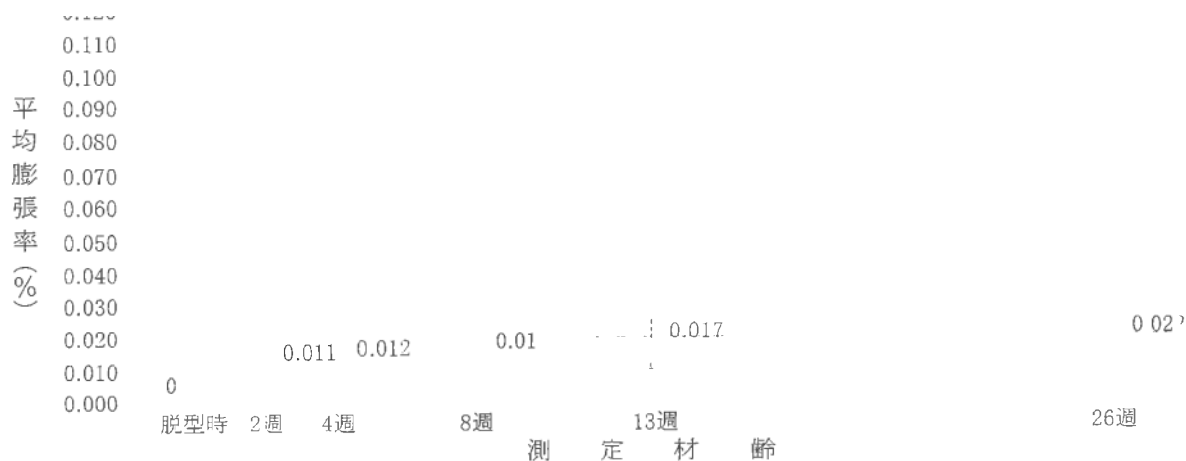
1.2 %

26週で0.100%未満の

[備考]

0.022 %
で

異常なし



副本

骨材のアルカリシリカ反応性試験（モルタルバー法）報告書

〒700-0943

岡山県岡山市南区新福一丁目21番37号

一般社団法人 岡山県コンクリート技術センター

TEL:086(264)6374 FAX:086(264)6879



株式会社 マルケイ

砕石 2005

真庭市神代ヘシ谷地内

採取日

2024年8月1日

真庭市神代ヘシ谷地内

備

試験結果【試験所証明事項】

2024年8月2日

別番号

M240011

試験終了日

2025年2月6日

JIS A 1146:2022

セメント

600 g
1350 g
300 mL

					26週
1	0.005	0.007	0.011	0.013	0.018
	0.006	0.009	0.011	0.014	0.019
	0.005	0.007	1	0.014	0.019
	0.005	0.008	0.011	0.014	0.019
(2) 供試体の外観観察					
	2週	4週	8週	13週	26週
	異常無し	異常無し	異常無し	異常無し	異常無し
判定	無害				
	判定基準:3本の平均膨張率が、26週後に0.100%未満の場合は無害とする。				

■本報告書は、顧客が採取し顧客が持ち込んだ試験品目に対する結果を示すものです。

■当センターの事前承認なしに、この報告書の一部分だけを複製して用いることは禁じられています。

以上

M240011

No			2W	4W	8W	13W	26W
			8月22日	9月5日	10月3日	11月7日	2月6日
標準尺		4.247	4.247	4.247	4.244	4.244	4.243
1	140.05	3.825	3.832	3.835	3.837	3.840	3.846
2	140.00	3.715	3.723	3.727	3.728	3.732	3.738
3	140.02	3.652	3.659	3.662	3.664	3.668	3.674
		異常 し	異常 し	異常無し			
			0.005	0.007	0.011	0.013	0.018
	2		0.006	0.009	0.011	0.014	0.019
	3		0.005	0.007	0.011	0.014	0.019
	平均		0.005	0.008	0.011	0.014	0.019

この写は原本記載事項

とを証明する

発行日

一般社団法人 岡山県コンクリート技術センター





JNLA Z90119JP

VE-24-0292追2

受付日

2024年 8月22日

骨材のアルカリ

号所

依頼者 会社名

所在地

試験実施期間

種類

産地

採取場所

採取日*

採取者

工事名

備考

セメントの全アルカリ

試験方法

A 1146 2022 の 1 に モ し、
保した方法は、吸取紙による被覆とした。モルタルの配合は「JIS A 5011 2016 コンクリート用ス 材
第2部 フ ロニックケルスラグ骨材 6 4 アルカリシリカ反応性試験」によった。なお、試験は当センター
コンクリート

10 1 12 13 14 1 16 17 18 19

供試体番号	膨張率 (%)				
	2週	4週	8週	13週	26週
1	0.009	0.011	0.012	0.015	0.018
2	0.010	0.011	0.011	0.013	0.016
3	0.009	0.011	0.011	0.014	0.016
	0.009	0.011	0.011	0.014	0.017

無 害

平均膨張率と材齢の関係を図-1に、試験終了時における供試体の状況を写真-1に示す。

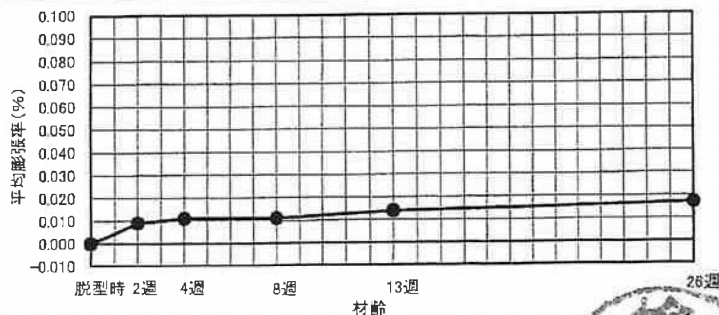


図-1 平均膨張率と材齢の関係



写真-1 供試体の状況(試験終了時)

担 当 材料部 材料試験室 試験責任者 堀井 雄 試験担当者 大本 裕樹

*:試験依頼者の情報による。

以上

セメント 績

2025 年(令和 7 年) 6 月度

太平洋セメント株式会社

普通ポルトランドセメント JIS R 5210				早強ポルトランドセメント JIS R 5210				高 炉 セ メ ン ト B 種 JIS R 5211			
品 質	J I S		最大値 (最小値)	J I S		最大値 (最小値)	J I S		最大値 (最小値)		
	規格値	平均値		規格値	平均値		規格値	平均値			
密 度	g/cm³										
比 表 面 積	cm²/g 2500 以上										
凝 結 始 発 h-min	60min以上										
終 結 h-min	10h 以下										
安 定 性	バ ッ ト 法 良										
	1 d 10.0以上										
	3 d 20.0以上										
	7 d 17.5以上										
	28d 42.5以上										
水 和 熱	J/g 28d										
	酸化マグネシウム 5.0 以下										
	三 酸 化 硫 黄 3.5 以下										
化 学 成 分	5.0 以下										
%	全 アル カ リ 0.75 以下										
	塩化物イオン 0.035 以下										
	試験方法はJ 28 d 圧縮強さ										
	全アルカリの 普通ポル 早強ポル										
	カリ 0.48 % 40～45 %										

お問い合わせその他のご連絡先

太平洋セメント株式会社 中国支店 技術部

☎730-0811 広島市中区中島町 3 - 25

ニッセイ平和公園ビル 10F

☎ 082-504-8612



骨 材 試 成 績 表

工場長 品質責任者 試験係



令和 7年 6月度

和光産業(株)鳥取工場

試験項目	工		フェロー ルス		粗骨材 1505	
	規格値	試験値	規格値	試験値	規格値	試験値
密度 (g/cm ³)	2.57±0.02	2.57	3.11±0.02	3.09	2.69±0.02	2.69
表乾	2.5以上	2.54	2.7以上	3.08	2.5以上	2.68
絶乾	3.5以下	1.13	3.0以下	0.35	3.0以下	0.58
吸水率(%)	3.0以下	0.5	2.0 ⁺³ ₋₂	1.0	1.0±1.0	0.9
微粒分量(%)	1.0以下	0.2	1.50以上	1.80		
粘土塊量(%)						
率(%)						
有機不純物	淡いこと	淡い				
安定性(%)	10以下	2.1			12以下	2.1
へ					40以下	16.4
アルカリシリカ反応性	0.04以下	0.001				
酸化マグネシウム(MgO)	区分Aであること	区分A	区分Aであること	区分A	区分A	区分A
化学成分(%)			40.0以下	28.2		
金属鉄(Fe)			1.0以下	0.5		
酸化カルシウム(CaO)			15.0以下	4.7		
全硫黄(S)			0.5以下	0.1		
全鉄(FeO)			13.0以下	6.0		
三						
環境安全受渡検査						
ふっ素溶出量(mg/L)			0.8以下	<0.1		

種類	混合 容積比	規格値	ふる										粗粒率 (FM)
			20	(15)	10	5	2.5	1.2	0.6	0.3	0.15	白分(±%)	
加工砂	85%	2.55±0.20	100	100	100	99	92	74	48	25	5		2.57
フェロニッケルスラグ	15%												
碎石1505	100%	6.35±0.20	100	100	61	2	1	0	0	0	0		6.36



シーカ・ジャパン

和光産業(株) 鳥取工場

品
種

1.コ

項 目

-55✓

空気量 %

94✓

化学混和剤中の含有量	性能確認試験 1㎡当たりの化学 混和剤の使用量	試 験 値
✓		1
%		1

注記

注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 Cx2.0%



コンクリート中の塩化物イオン(Cl⁻)量測定記録表

工場長 品管責任者 試験係

森

清水

堀江

試験月日	令和	7年	6月	2日
配合条件	設計基準強度	スランプ	骨材	混和剤の種類
	40.0N/mm ²	12±2.5cm	15mm	シーカビスコクリート ACE 390
測定器名	カンタブ	品種:低濃度品(太平洋マテリアル株式会社)		

	1	2	3	* 計算方法
カンタブの読み	5.3	5.2	5.2	
塩素イオン濃度 %	0.0360	0.0345	0.0345	コンクリート中の塩化物含有量 (kg/m³) =
単位水量 kg/m³	175	175	175	
塩化物量 kg/m³	0.0630	0.0604	0.0604	100 ×コンクリート中の単位水量
平均値 kg/m³		0.061		
合 否 判 定				
(0.30kg/m³ 以下)				

※測定頻度は、し 1回/月とする。

カンタブの読み	塩素イオン (%)	カンタブの読み	塩素イオン (%)	カンタブの読み	塩素イオン (%)
3.0	0.0113	4.5	0.0251	6.0	0.0480
3.1	0.0120	4.6	0.0263	6.1	0.0499
3.2	0.0127	4.7	0.0276	6.2	0.0519
3.3	0.0135	4.8	0.0289	6.3	0.0539
3.4	0.0143	4.9	0.0302	6.4	0.0560
3.5	0.0151	5.0	0.0316	6.5	0.0581
3.6	0.0159	5.1	0.0330	6.6	0.0603
3.7	0.0168	5.2	0.0345	6.7	0.0626
3.8	0.0177	5.3	0.0360	6.8	0.0649
3.9	0.0187	5.4	0.0376	6.9	0.0672
4.0	0.0196	5.5	0.0392	7.0	0.0697
4.1	0.0207	5.6	0.0409	7.1	0.0721
4.2	0.0217	5.7	0.0426	7.2	0.0747
4.3	0.0228	5.8	0.0443	7.3	0.0773
4.4	0.0239	5.9	0.0461	7.4	0.0800

和光産業(株)鳥取工場